

令和元年度 能代市バスケの街づくり市民チャレンジ事業 応募事業一覧

申込者	①花下 哲	②花下 哲	③一般社団法人 能代青年会議所
事業名	「バスケの街 能代」 応援スティックバルーン 製作	「バスケの街 能代」 応援大横断幕	能代JCB車椅子バスケスクール
事業内容	「バスケの街 能代」の市民が、能代工業バスケット部を応援する姿勢を端的に表現するため、スティックバルーンを1,000本製作し、能代工業バスケット部の試合やパブリックビューイングが行われる会場で希望者に配布します。スティックをもって市民がより積極的に能代工業バスケット部を応援することで、楽しさや参加意識が高まり、結果バスケットをより好きになって、「バスケの街 能代」の文字を印刷し、市民への一層の認知と意識の向上を促します。また、観客やイベント参加者、ニュースなどのメディア露出を通じて、能代市民が「バスケの街 能代」を応援している姿勢をアピールする。このスティックバルーンを将来的には応援グッズとして販売していきたい。	「バスケの街 能代」の宣言、及び能代工業バスケット部を応援するメッセージを端的に表現する大横断幕を製作し、能代工業バスケット部の試合が行われる会場、あるいは人が集まるイベント会場などで表示し、観客やイベント参加者、ニュースなどのメディア露出を通じて、能代市民が「バスケの街 能代」を応援している姿勢をアピールする。	小学生を対象に車椅子バスケットボールとはという説明から、実際の車椅子乗車体験、シュート体験やミニゲームをします。その後車椅子バスケットボール選手達と質疑を交えた講演会を行い、障がい者スポーツや障がい者福祉への関心、理解を深めます。
無償スタッフ活動時間	100時間	100時間	120時間
補助申込金額	100千円	100千円	100千円
審査会の主な意見、改善の提案等	<ul style="list-style-type: none"> スティックバルーン以外の選択も考えてほしい 今後の事業イメージの検討をして欲しい 応援グッズとしてだけでなく、お土産としての需要が生まれるといい みんなで応援できるという目的があり良い 	<ul style="list-style-type: none"> デザインが重要なので関われる人を増やして欲しい 貸し出し可能なので活用方法に期待したい デザインのコンセプトを明確にしてカッコいいものを期待します デザインはプロの方へお願いするのもありではないか どれだけ使われるかが大事なので多く使われるデザインにして欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> パラリンピックへの興味や関心につながる工夫があれば尚良い 見学者を受け入れることを検討して欲しい 車椅子の乗車、競技体験だけでなく障がい者スポーツや福祉に関して学習する時間があるところが評価できる 今後どのようにPRするか期待したい。 参加一人あたりの支出金額が多いことが気になる 車いすバスケの誘致で活性化につながる可能性を感じた